

1998年度国際理解教育基礎コース

このコースは、参加型ワークショップによる国際理解教育のプログラムを幅広く体験していただくためのプログラムです。特に、ERICが選んだ国際理解教育のための基本アクティビティを中心に紹介しながら、テーマ別にさまざまな概念と手法を盛り込んだプログラムを組み立てています。ワークショップが初めての方はもちろん、いろいろなアクティビティやプログラムを体験してみたい方、グローバルな視点を養いたい方、指導に活かしていきたい方に、ぜひ参加していただきたいと思います。

全4回日程：

第1回 4月25日(土) 午前10時～午後5時

第2回 5月23日(土) 午前10時～午後5時

第3回 6月13日(土)～14日(日)

1998年度グローバル・セミナー「未来を学ぼう」への参加(下記参照)

第4回 7月25日(土) 午前10時～午後5時

参加費：全4回 2万円(1回 7,000円)

●教材として「参加型で考える12のものの見方・考え方」の別途購入が必要です。なお、グローバル・セミナーでのテキスト代は含まれていません。

会場：ERICワークショップ(ERIC事務所内) JR田端駅北口徒歩3分

●ERICワークショップ開設！ 98年4月から、同じビル内にERIC事務所が拡張し、新たにワークショップが行えるスペースが誕生しました。

ERICの各種案内(団体案内、研修事業案内、出版案内)を用意しております。ご希望の方は、ご連絡ください。



第10回グローバル・セミナー

「未来を学ぼう」

今回のセミナーでは、新しく翻訳出版する「未来を学ぼう」の内容をもとに、教育に関わっている人もいない人も、大人も子どもも同じ人間という基盤に立って、ともに考え行動していくこと、互いに関わりとつながりに気づき、未来から現在の在り方を考えるための手法とその意味を学び、共有したいと考えています。

海外講師はデイヴィッド・ハリスさん(Manchester Development Education Project, UK)を招き、第1日目は、新刊「未来を学ぼう」のアクティビティ体験や、「未来の教育とは何か」考えるシンポジウム。そして、第2日目は、参加者自身が考える「子ども・人・学校を生かす実践、カリキュラム、学校づくり」のワークショップを行います(詳細なプログラムは別途案内をご参照ください)。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

日時：1998年6月13日(土)～14日(日) 2日間

6月13日(土) 10:00～17:00 懇親会 17:30～

6月14日(日) 9:00～17:30

会場：東京YMCA国際奉仕センター(東京都千代田区神田美土代町7-1)

参加費：1万円(テキスト「未来から学ぼう」を含む)

ERIC

国際理解教育センター
International Education
Resource & Innovation Center

114 東京都北区東田端1-14-1 岩瀬ビル1F
Iwase Bldg. 1F, 1-14-1 Higashi-tabata,
Kita-ku, TOKYO 114 JAPAN
代表案内電話 & FAX: 03-3800-9414

ERIC ワークショップ「わたしから始まる教育改革」

21世紀に向けて「学びが先行する社会、Learning Society」の重要性はますます高まりつつあります。教育にかかわる人々はすべて「学びのファシリテーター」である資質こそ求められています。学びの社会を促進するファシリテーターとして、わたしたち一人ひとりが何ができるか、学校教育、生涯教育、NGOにかかわる人々とともに考える連続ワークショップを開催したいと思います。全6回で、次のような内容をカバーします。

- 教育とは何か
- いま、教員養成に欠けているもの
- 学校自由裁量の時間を生かしたカリキュラムづくり
- 子どもたちの脳に何が起きているか
- 人類共通の課題を一人ひとりの人間形成の課題につなげる
- ファシリテーター Empowerment & Learning

日程： 前期3回開催予定日 4月26日、5月24日、7月26日（日曜日、すべて基礎コースの翌日）

後期もERICファシリテーター養成コースの日程に連動して開催予定です。

参加費： 全6回 ¥3万（ワークショップの場の提供、仲間をつなぐ、ファシリテート費として）
 毎回6時間ワークショップ（10:00—17:00 予定）。参加人数は10名まで。

ファシリテーター： 角田尚子

会場： ERIC ワークショップ（ERIC 事務所内）

（担当：角田）

“PEER” サマープログラム

～多様性を享受し、未来を築く子どもたちに～

（PEER：Participation, Encounter, Empowerment, Relations）

『人間関係で悩むのはあたり前。それは自分と他の人が違っているからだよね。みんな違っていることはいいことだね。どう対処していくかちょっと知っておくと楽になるよ。』

これが、対象とする子どもたちへのメッセージであり、作りあげていく私たちに対するメッセージでもあります。

小学校5、6年生、中学生30名ほどを対象に、一週間の夏季合宿プログラムを行います。参加者には在日外国人が2～3割含まれるなど、さまざまなバックグラウンドをもった子どもたちを集めることを目標としています。午前中は、国際理解教育の柱となる自己理解、他者理解、異文化理解、協力、また問題解決などの人間関係のスキルトレーニングを中心とした経験学習、午後には戸外での環境学習、地域との交流他、レクリエーション、創作活動などを盛り込みたいと考えています。

日程：1998年8月7日～12日（6泊7日）

対象：小学5-6年生、中学生 30名

●PEERへのお問い合わせは、木野、高橋まで。

プログラムリーダーとして

企画・運営・実施に関わる

青年リーダー募集！

青年リーダーの方には事前学習および研修に参加していただきますが、それはグローバルな視点に立つ参加体験型学習を通じた人間関係トレーニングの手法の習得を目的としています。参加型で行う企画・運営の体験と、サマープログラムで実際にファシリテーターとして活躍する場を提供できます。ぜひご参加下さい。

期日：1998年4月～7月に月2回程度のミーティングを予定。第2回ミーティング4月22日(水)18:30～ERIC事務所にて

条件：事前研修としてERIC国際理解教育基礎コースへの参加（前頁参照）

募集人数：10名

第2回 TSW Teaching for Sustainable World「持続可能な世界のための教育」研修ツアー

昨年、TSWツアーを開催し、オーストラリアの環境教育の幅広い視点に触れました。TSWのマニュアルはセミナー参加者のみ配布するというジョン・フィエンさんの姿勢を尊重し、その後、ERICでは特に翻訳も、配布も進めておりませんが、できたら、今年もツアーを実施したいと思います。ぜひ、ご参加ください。最少催行人数は10名です。6月ごろには実施するかどうかジョン・フィエンさんに伝える必要があります。お早めにお申し込みください。

開催時期： 8月の第3週の月曜日から金曜日を考えています。

開催場所： 今回はケアンズではどうかという申出があります。フィエンさんもいろいろなところへ行けるし、といった欲張ったプランです。

参加費： 5日間のセミナー（セミナーの宿泊費、食費、通訳費を含む）参加で12万円。

航空旅券は各自安いのを探したほうが良いと思いますが、こちらで手配することも可能です。その場合のERIC手数料は無料です。前後のオプション・ツアーについては、ご相談ください。国立公園のすばらしい環境で、今回も研修をする予定です。

「未来を学ぼう」(予価4千円、6月出版予定) 原題: "Values and Visions" 1995

- 自分や他者、地球を価値あるものと感じられる学校をどうしたら創れるのか。
- 学校の心である価値観とビジョンはどのようにしたら見つけることができるのか。
- 学校生活のあわただしい毎日の中に、希望を持って世界を見ることのできる学校社会にする可能な実践的方法をどうしたら見つけることができるのだろうか。
("Values and Visions" 裏表紙より)

子どもたちは、生まれながらにして感じる力も考える力も全てにおいて豊かな精神的成長の芽をもっています。その芽を育てていく、その芽が伸びる機会を提供するのが教育であるはずですが。「未来を学ぼう」は、一人ひとりの人間形成の過程で精神的成長とグローバルな気づきを促し、未来を展望していく具体的な方法と道筋を示しています。また、自己の価値観を明確にし、ビジョンを創造するためのアクティビティにおける使い方の工夫とカリキュラム上の工夫が提示されています。

* 6月13-14日のグローバル・セミナーへ参加される方は、参加費の中に書籍代も含まれています。

河川環境ガイドブック (仮称)

予価1,200円

水をめぐり様々な視点について参加型で学び、未来に向けて考えてもらうためのアクティビティ集です。世界には安全な飲料水を手に入れない人が11億人もいること、日本の環境ODAがODAの中でもまだまだわずかな割合であること、開発計画や地域の改善について考えていくためには女性など影響を受ける人々のあらゆるセクターの人の参加が必要であること、日本の河川開発や 圃場整備によって日本国内の生態系はいくつも課題を抱えていること、開発に生態系の視点が具体的に考慮されなければならないことなどを学び、未来に向かって考えるアクティビティ集です。

各章にはとびらに読みものと全部でおよそ50程のアクティビティが紹介されています。第1章「地球は水球」、第2章「世界の人々のくらしと水」、第3章「河川開発と水利用」、第4章「水汚染と暮らし」、第5章「水辺の生態系」。

市民参加のためのガイドブック翻訳資料集

定価1,050円

環境保護活動のための、意思決定過程への市民参加に関するガイドブックを翻訳した資料集です。行政がいつのまにか様々な政治的意思決定を行いがちな過程に市民が参加していくことや、市民の代替案を提案していくことが重要です。オランダやドイツでの実際例や、市民の意見が公式に考慮されることが必要であることを明確にする「考慮される権利」、役所の掲示板にひっそりと積極的に知られずに掲示されていることは消極的な情報提供であることから、積極的な情報提供を求める「知る権利」についての欧米の経験の例が紹介されています。日本の環境アセスメント実践ガイドブックがはさみこみ資料となっています。環境に関連する規制、政策の開発、国際的な条約の設置などの手段、市民参加の形態について基本的なことが学べる資料集です。

わたしの、あなたの、みんなの会議

～組織運営会議参加型運営マニュアル

つまらない、時間つぶしの会議よ、さようなら。

会議に参加した人々の力を引きだし、活動につなげるための会議よ、こんにちわ。

組織運営について、誰がどのように意志決定をし、執行していくのか、どのようなプロセスを取ればもっと構成員の自主性と力を引き出せるのかという問題を抱えていませんか？

このマニュアルは、組織の中のコミュニケーションを高めるものだけのものではなく、それぞれの考え、思いを共有することで、新たなものを生み出していくためのものです。ともに分析をしていく中で、自分を知り、組織を知り、自覚的に行動できるようになります。まずは知ることが変革のための力です。そして、そのようにして知ったこと、主観的な知識・情報・理解を間主観的な組織知に高めていくのです。そのような共有の中から、個々のしっかりとした意見、そしてそれにとつた組織の個性が生まれてくるのだと信じます。

～「わたしの、あなたの、みんなの会議」後書きより

国際理解教育マニュアル

国際理解教育マニュアルは、基本的に国際理解教育を担当する教員養成のためのマニュアルとして作成しました。国際理解教育の「グローバルおよびローカルな視野からの人類共通の課題に対する関心と行動」を目指す教育内容と、「問題の共有および解決に共同で取り組む人間関係の技能」を伝える参加型での教育方法を融合したERICの国際理解教育を教員養成のためのマニュアルとして再編成したものです。

- 第1部 国際理解教育についての基本的な目標、内容、方法、評価などについて考える。広く教育について考える概論にもなっている。
- 第2部 国際理解教育の研修で活用する具体的なアクティビティの代表例を紹介する。
- 第3部 学校カリキュラム外で教える指導者、ボランティアのために、2-3時間のプログラムで指導することを前提にしたものを紹介する。
- 第4部 参加型での学習を指導する人にとって必要な技能の育成のために、ERICが行ってきた研修の内容を紹介する。
- 第5部 国際理解教育推進のために必要なことを網羅している。

得する情報コーナー

「対立から学ぼう」実践マニュアル 完成版発行に向けての協力者募集!

「対立から学ぼう」は、人間関係におけるストレスを抱え込む10代の若者に役立つスキルを教えるカリキュラムです。3月26-28日に行われた3日間集中セミナーでの成果を受けて、日本での強調点などを盛り込み、完成版発行に向けて資料・情報・実践報告提供者、原稿を読んでコメント・アドバイスをくださる方、校正・レイアウトなどの編集協力者を募集しています。ご関心のある方は金光・高橋までお問い合わせください。

学習会の開催

毎週月曜日午後6時30分から8時まで、教育者養成の基本的な事柄についての勉強会を開催します。ぜひご参加ください。

第1回勉強会

日程： 1998年4月13日

会場： ERIC ワークショップ (ERIC 事務所内)

ERIC お勧め映画「パーフェクトサークル」

～戦火の街で誕生した真実の”サラエボ物語”～
アデミル・ケノヴィッチ監督作品

「ケノヴィッチ監督は、二度と戦争の過ちを繰り返してはならないと、平和への祈りをこめてこの映画を制作した。ここには、生命の尊さを謳い、人間の優しさを信じようとする監督たちの思いがあふれている。」

平和教育・人権教育/同和教育のための上映会用として優れた映画です。東京では、4月に岩波ホールで上映予定。ぜひご覧ください。

上映会開催連絡先：大映株式会社 映像事業本部 営業部
伊橋 達彦さん(Tel: 03-3573-8716直通)

お知らせ

■資料室ご利用の案内

ERICの資料室には、欧米から集めた英文資料が約1,000点あります。皆様の活動の一助として、ぜひご活用ください。

開室時間：月、火、木、金曜日 10:30～18:30 (事前に電話またはFAXでご予約ください)

料金： 入室料 500円、コピー 50円/枚、英文レファレンス・サービス 1,000円/時間

■対立から学ぼう集中3日間コースを開催してみませんか。対立をテーマに練り上げた3日間プログラムをERICのファシリテーターが行います。ご関心のある方は、ERICまでご連絡ください。

■事務局スタッフ・インターン・アルバイト募集

研修部担当スタッフ急募!：研修事業全般の企画・進行・管理、主催研修の企画・広報活動、委託研修のコーディネーション・営業、プロジェクトの企画・実施・報告書作成、一般事務など (詳細・お問い合わせは田中まで)

グローバル・セミナー特別企画

「ERIC グローバル・セミナー賞

～心と身体をやわらかくする音楽、子どもの
創造力を刺激するような短いお話 募集!

子どもたちの人間性を育てるための音楽や短いお話(新しいもの、または新しい使い方)を募集します。応募して下さった中から、グローバル・セミナー(東京)当日に「ERIC グローバル・セミナー賞」を発表します。奮ってご応募ください!

「未来から学ぼう」より、アクティビティ例

「たとえ話しを聴く」

人・動物・自然を大切に、思いやることをテーマとした物語(たとえ話し)を子どもたちに読んで聞かせる。次に、「思いやり」のイメージなどをブレインストーミングした後、物語の登場人物の感情について考える。そして、グループになって「思いやり」をテーマにしたお話を自分たちでつくってみる。全体で共有し、話し合う。

TOKYO 地球市民フェスタ'98

ERIC ワークショップ

1998年5月24日(日) ワークショップ2回(予定)

当日ボランティア募集

フェスタ期間中ERICブースでお手伝いいただける方を募集しています。交通費支給。

●お問い合わせは馬場まで。

海外派遣ボランティア希望者 登録開始

カンボジアの中学校やバングラデシュ(98年度より派遣予定)で環境教育を英語で行うプログラム「M.E.E.T.ザ・ワールド」、そして中国・上海市の中学校で日本語を教える新企画プログラムと、ERICでは国際理解教育をアジアでも推進していくためのプロジェクトを行っております。今回上記プログラムへの参加希望する方を登録していくシステムを設けました。詳細はERIC事務局までお問い合わせください。

ERIC
国際理解教育センター

書籍購入費・研修参加費用は下記のそれぞれの口座に振り込み願います。

書籍専用 郵便振替口座 00160-3-547794 口座名称 ERIC

研修参加費専用 郵便振替口座 00180-5-714744 口座名称 ERIC 事務局

ERIC 通信 No.10 年4回発行 発行責任者 角田尚子 印刷 株式会社 TRY

ERIC 国際理解教育センター 〒114-0013 東京都北区東田端 1-14-1 岩瀬ビル

TEL: 03-3800-9416 FAX: 03-3800-9414